

SKYMENU Pro Ver.6 クライアント復元 Windows Update 支援機能 更新プログラム

インストール手順書

■ はじめに	1
■ インストール環境について	1
■ インストールの流れ	1
■ サーバの準備	2
◆ WSUSをインストールする	2
◆ 自動承認の設定を行う	3
◆ 同期とスケジュールを設定する	4
■ インストール方法	5
◆ 更新プログラムをダウンロードする	5
◆ 基幹サーバにインストールする	5
◆ クライアントにインストールする	6
■ 使用方法	7
◆ リモート電源ONを設定する	7
◆ スケジュールを設定する	7
◆ クライアントに設定情報を配布する	9

■ はじめに

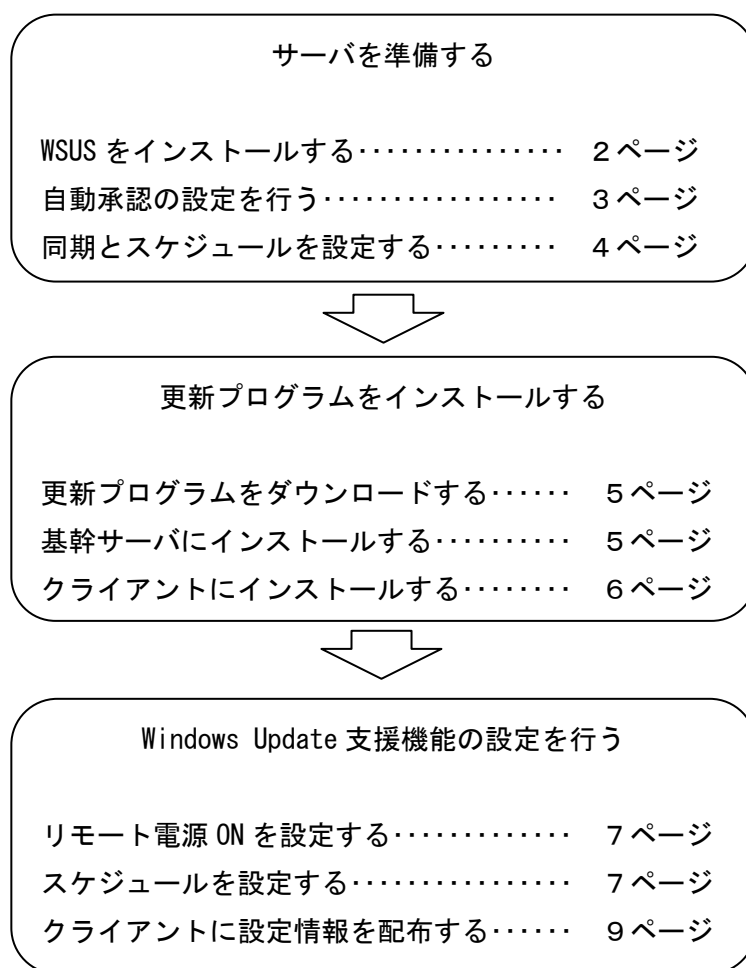
「SKYMENU Pro Ver.6 クライアント復元 Windows Update 支援機能」をご使用のお客様向けに、「Microsoft® Windows® Server Update Services (以下WSUS)」に対応したWindows Update支援機能の更新プログラムを提供いたします。

なお、本更新プログラム適用後は、従来の「Microsoft Software Update Services (以下 SUS)」では使用できなくなります。

■ インストール環境について

「SKYMENU Pro Ver.6 クライアント復元 Windows Update 支援機能」がインストールされている環境で、WSUS がインストールされたサーバがあること。

■ インストールの流れ



■ サーバの準備

本更新プログラムを使用して Windows Update 支援機能を使用する場合は、WSUS をインストールして設定する必要があります。

WSUS のインストールには次のような事前に必要な要件があります。

詳細については、Microsoft 社の Web サイトでご確認ください。

- ・WSUS サーバとインターネットの間のファイアウォールを構成する
- ・ディスクおよびパーティションを準備する
- ・必要なソフトウェアをインストールする
- ・IIS をインストールして構成する

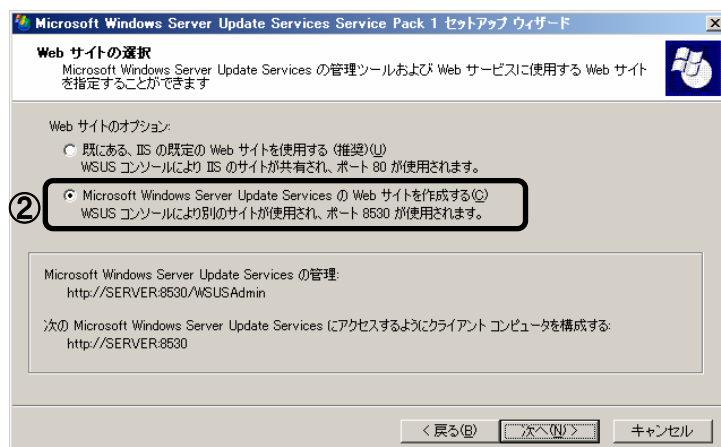
◆ WSUS をインストールする

- ① Microsoft 社の Web サイトからダウンロードした WSUS を、サーバにインストールする。

インストール方法は Microsoft 社の Web サイトをご覧ください。

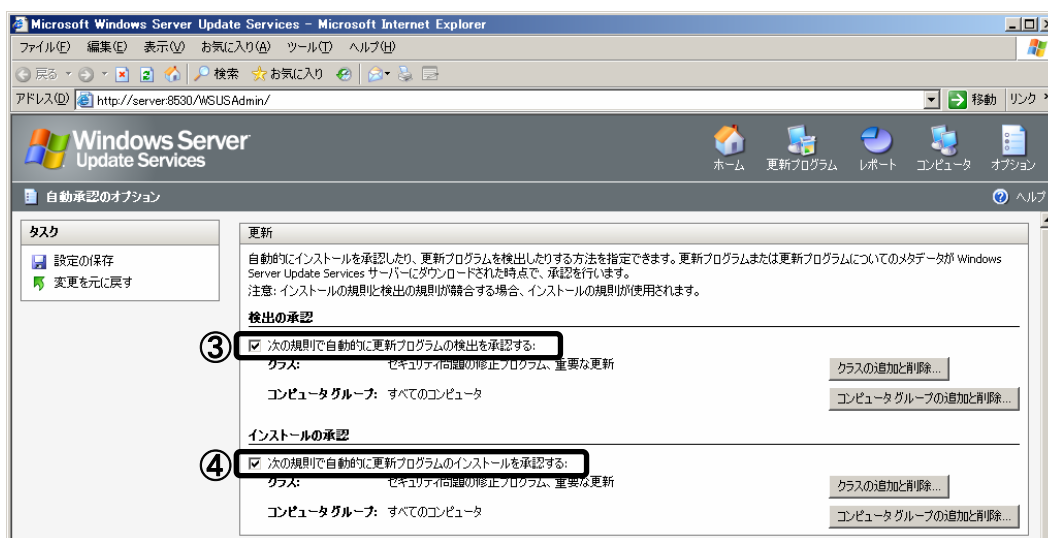
- ② WSUS のインストールにおいて、[Web サイトの選択]ページで、「Microsoft Windows Server Update Services の Web サイトを作成する」を選ぶ。

・「既にある、IIS の規定の Web サイトを使用する」を選ぶ場合は、更新プログラムのインストール後に全てのクライアントの設定ファイルを変更する必要があります。(6ページ参照)



◆ 自動承認の設定を行う

- ① [スタート] → [すべてのプログラム] → [管理ツール] → [Microsoft Windows Server Update Services] の順にクリックする。
- ② 「オプション」ページの中にある「自動承認のオプション」を選択し、「自動承認のオプション」ページを表示する。
- ③ 「更新」欄の「検出の承認」で、「次の規則で自動的に更新プログラム検出を承認する」にチェックを入れる。



- ④ 「更新」欄の「インストールの承認」で、「次の規則で自動的に更新プログラムのインストールを承認する」にチェックを入れる。

・サービスパックが適用されると、さまざまなアプリケーションに影響がでる可能性がありますので、更新プログラムの種類で、サービスパックは除外されることをお勧めします。

- ・最新の修正プログラムを適用していない場合、Microsoft Windows Update が正しく行われない場合があります。
- ・本機能をご使用になる前に、すべての端末の Windows Update を手動で行い、環境を統一してください。
- ・本機能は、Microsoft Windows 98 / 98 Second Edition / Me / 2000 Server / Server 2003 では使えません。
- ・Windows Update を実行するときには、各セグメントの端末を1台以上、起動してください。

◆ 同期とスケジュールを設定する

この手順は、「自動承認の設定を行う」の後に行ってください。

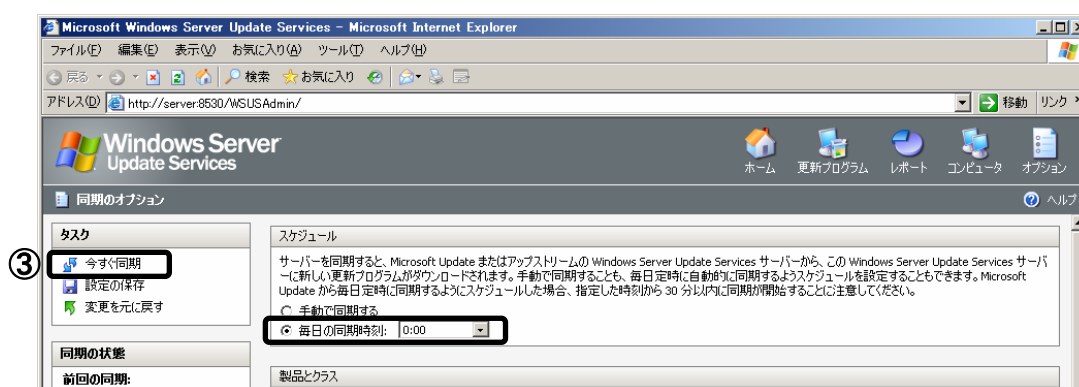
①[スタート] → [すべてのプログラム] → [管理ツール] → [Microsoft Windows Server Update Services] の順にクリックする。

②「オプション」ページの中にある「同期オプション」を選択し、「同期のオプション」ページを表示する。

③「タスク」欄の、「今すぐ同期」を実行し、Microsoft 社の Web サイトから Windows の更新プログラムをダウンロードする。

・WSUS のインストール後、初めて同期を行う場合は処理に時間がかかります。

常に最新のプログラムがダウンロードされるように、同期のスケジュール設定をしておくことをおすすめします。



■ インストール方法

◆ 更新プログラムをダウンロードする

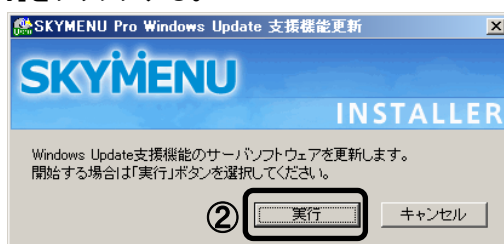
下記 URL より、「SKYMENU Pro Ver.6 クライアント復元 Windows Update 支援機能 更新プログラム」をダウンロードします。

<http://www.skymenu.net/support/software/>

◆ 基幹サーバにインストールする

- ① SKYMENU Pro Ver.6 基幹サーバで更新プログラムを実行する。
インストーラが起動します。

- ② [実行]をクリックする。



- ③ [はい]をクリックする。



- ④ [OK]をクリックする。



◆ クライアントにインストールする

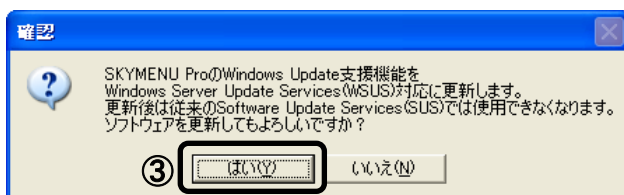
Windows Update 支援機能を使用するすべてのクライアントで実施します。

- ① クライアントで更新プログラムを実行する。
インストーラが起動します。

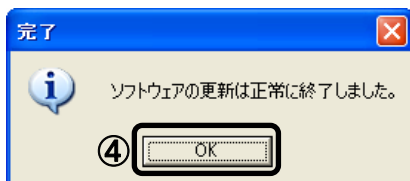
- ② [実行]をクリックする。



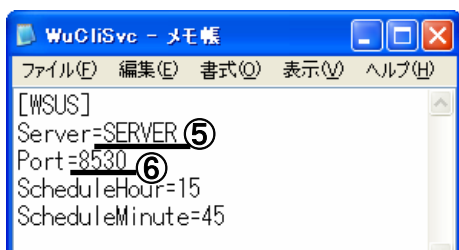
- ③ [はい]をクリックする。



- ④ [OK]をクリックする。



- ⑤ WSUS をインストールしたサーバが、SKYMENU Pro Ver.6 の基幹サーバと異なる場合、
「C:\Program Files\SKYMENU\WU\WuCliSvc.ini」の「Server=」の後を WSUS サーバ名に変更する。



- ⑥ WSUS の Web サイトの選択 (2ページ) で、「既にある、IIS の規定の Web サイトを使用する」を選んだ場合、「C:\Program Files\SKYMENU\WU\WuCliSvc.ini」の「Port=」の後を「80」に変更する。

■ 使用方法

◆ リモート電源 ON を設定する

クライアントをリモート電源 ON が行えるように設定を行ってください。

「SKYMENU Pro Ver.6 校内ネットワーク機能」から既にリモート電源 ON が行える場合、特に設定する必要はありません。リモート電源 ON が行えない場合（ハードウェアが対応していない等）は、サーバからの電源 ON は行えません。

◆ スケジュールを設定する

- ① サーバで、[スタート] → [すべてのプログラム] → [SKYMENU Pro Ver.6] → [各種設定] → [Windows Update 支援] の順にクリックする。

「Windows Update 支援機能 設定ツール」が表示されます。

- ② アップデートの実行時間を設定する

上記の内容は設定の一例です。この設定でスケジュール設定を行った場合、以下のような動作を行います。

- 3:25 – クライアントの電源オン
- 3:35 – 復元機能を一時停止(前処理)
- 3:45 – アップデート処理開始
- 5:00 – 電源オフ(後処理)

※後処理の「電源オフ」を「復元有効」に変更することもできます。しかし、Windows Update を実施した後、動作しないアプリケーションが出てくる可能性もありますので、上記の例では「復元一時停止」状態のままになるように設定しています。この設定の場合、動作確認を行った後に「校内ネットワーク運用支援」から「クライアント復元」を有効に変更する必要があります。

※アップデート処理の時間は 45 分固定となっています。開始から 15 分間で WSUS サーバから必要な情報をダウンロードし、翌 00 分にインストールを開始します。アップデート途中に後処理が始まらないよう、後処理までに十分な時間を空けてください。

③ アップデートを実行する日を設定する

④ アップデートを実行するユーザを設定する

⑤ [設定]をクリックする。

◆ クライアントに設定情報を配布する

クライアントの電源はあらかじめ投入しておいてください。

また、クライアントは「復元無効」または「復元一時停止」状態にしてください。

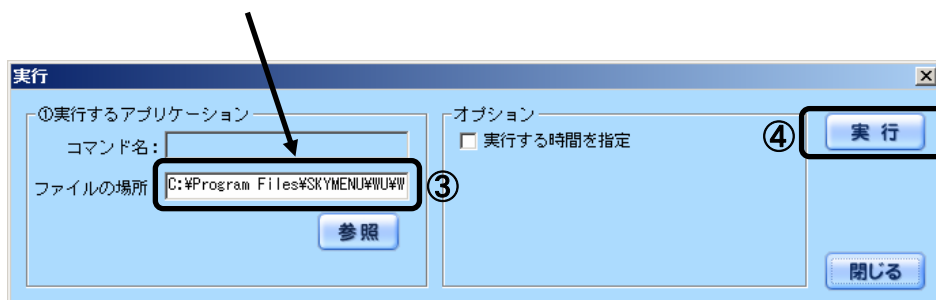
① サーバで、校内ネットワーク運用支援を起動する。

② [実行]をクリックする。



③ 「ファイルの場所」に次のように入力する。

C:¥Program Files¥SKYMENU¥WU¥WUSetCli.exe ¥¥(サーバ名)¥skymenuWU\$¥WUSet.ini



④ [実行]をクリックする。

以上でクライアントへの設定が完了しました。

●SKYMENU および SKYMENU Pro は S k y 株式会社の登録商標です。

●Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。